

高等学校 令和7年度（2学年用）

教科 地歴 科目 世界史探究

教科 地歴 科目 世界史探究

単位数 3 単位

対象学年組 第2学年 選択授業

教科担当者

使用教科書 詳説世界史 世界史探究 山川出版社

教科 世界史探求 の目標

【知識及び技能】世界の歴史の大きな枠組みについて、世界の歴史に関するさまざまな情報を適切に得ていく技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や特色を基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、歴史や文化を尊重することの大切さについて学ぶ。

科目 世界史探究 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切に得ていく技能を身につける。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や特色などを、時期や年代、現代世界とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決したりする力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現に向けて課題を主体的に探究しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、歴史や文化を尊重することの大切さについて学ぶ。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 【知識及び技能】 ・オリエント文明、インダス文明、中華文明などを基に、古代文明の歴史的特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古代文明の歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	農耕と牧畜のはじまり オリエント文明 インダス文明 中国文明	【知識・技能】 ・オリエント文明、インダス文明、中華文明などを基に、古代文明の歴史的特質を理解している。 【思考・判断・表現】 ・古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古代文明の歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	3
B 単元 【知識及び技能】 ・秦・漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	春秋・戦国時代の変動 中国古代帝国と東アジア 中央ユーラシアの国家形成 魏晉南北朝・隋・唐	【知識・技能】 ・秦・漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解している。 【思考・判断・表現】 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	3
C 単元 【知識及び技能】 ・仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・南アジアと東南アジアの歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	インド古典文化の形成 古代の東南アジアと海のシルクロード	【知識・技能】 ・仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している。 【思考・判断・表現】 ・南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・南アジアと東南アジアの歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	4
D単元 【知識及び技能】 ・西アジアと地中海周辺の諸国家などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。	オリエントの統一 ギリシア文明 ヘレニズム時代 ローマ帝国 西アジアの国々と諸宗教	【知識・技能】 ・西アジアと地中海周辺の諸国家などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解している。 【思考・判断・表現】 ・西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。				

1 学 期	連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・西アジアと地中海周辺の歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。		して読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・西アジアと地中海周辺の歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	E 単元 【知識及び技能】 ・キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史的特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	ビザンツ帝国とギリシア正教圏 ラテン=カトリック圏の形成と展開 イスラーム圏の成立 8世紀の世界	【知識・技能】 ・キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史的特質を理解している。 【思考・判断・表現】 ・西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・西アジアと地中海周辺、ヨーロッパの歴史的特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	5
	F 単元 【知識及び技能】 ・西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・西アジア社会の動向とイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	イスラーム圏の多極化と展開 ラテン=カトリック圏の拡大 ラテン=カトリック圏の動揺と秩序の変容	【知識・技能】 ・西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・西アジア社会の動向とイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	5
	G 単元 【知識及び技能】 ・宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	中央ユーラシア諸民族と東アジアの変容 モンゴル帝国の成立 13世紀の世界 東南アジア諸国の再編	【知識・技能】 ・宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	H 単元 【知識及び技能】 ・アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	明と東アジア ヨーロッパの海外進出 大交易時代の海域アジア 16世紀の世界	【知識・技能】 ・アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	3

2 学 期		イラン、アフガニスタンに於いて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。					
	I 単元 【知識及び技能】 ・西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・近世のアジア諸地域の特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	中央ユーラシアと西アジアの帝国 南アジアの帝国 東南アジア諸国の発展 清と東アジア	【知識・技能】 ・西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・近世のアジア諸地域の特質について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	3
	J 単元 【知識及び技能】 ・宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	ルネサンスと宗教改革 主権国家体制の成立 16～19世紀の世界 近世ヨーロッパの社会と文化	【知識・技能】 ・宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	4
	K 単元 【知識及び技能】 ・産業革命と環大西洋革命などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・産業革命と環大西洋革命について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	イギリスの産業革命 19世紀前半の世界 南北アメリカの革命 フランス革命とナポレオン帝政	【知識・技能】 ・産業革命と環大西洋革命などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・産業革命と環大西洋革命について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	L 単元 【知識及び技能】 ・自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・国民国家と近代民主主義社会の形成について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	ウィーン体制と1848年の革命 19世紀後半のヨーロッパとアメリカ 19世紀のヨーロッパ・アメリカの社会と文化	【知識・技能】 ・自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・国民国家と近代民主主義社会の形成について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	5
	M 単元 【知識及び技能】 ・国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】	ヨーロッパの帝国主義 アメリカの帝国主義 19～20世紀初頭の世界 西アジアの改革運動 アフリカの分割と抵抗 インドの植民地化と民族運動 東南アジアの植民地化と民族運動 東アジアの国際関係の再編	【知識・技能】 ・国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・世界市場の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。				

3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・世界市場の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界市場の形成とアジア諸国の変容、世界分割の進展とナショナリズムの高まりについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 		<ul style="list-style-type: none"> 互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・世界市場の形成とアジア諸国の変容、世界分割の進展とナショナリズムの高まりについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。 	○	○	○	5
	N単元 【知識及び技能】 ・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・第一次世界大戦の展開と諸地域の変容について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	第一次世界大戦 ヴェルサイユ体制と国際協調 アジアのナショナリズムの台頭	【知識・技能】 ・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・第一次世界大戦の展開と諸地域の変容について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	0単元 【知識及び技能】 ・世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解する。 ・第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどを基に、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界恐慌と国際協調体制の動向に関わる諸事象、第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・戦間期における国際関係の緊張と対立、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	世界恐慌とファシズム 満洲事変と日中戦争 第二次世界大戦 戦後の変革と冷戦のはじまり	【知識・技能】 ・世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解している。 ・第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどを基に、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。 【思考・判断・表現】 ・世界恐慌と国際協調体制の動向に関わる諸事象、第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・戦間期における国際関係の緊張と対立、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	5
	P単元 【知識及び技能】 ・集団安全保障と冷戦の展開、アジア・アフリカ諸国の独立と地域連携の動き、平和共存と多極化の進展、冷戦の終結と地域紛争の頻発などを基に、紛争解決の取組と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際機構の形成と紛争に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・紛争解決の取組と課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	冷戦下の安全保障体制 脱植民地化と非同盟 冷戦の終結と現代世界	【知識・技能】 ・集団安全保障と冷戦の展開、アジア・アフリカ諸国の独立と地域連携の動き、平和共存と多極化の進展、冷戦の終結と地域紛争の頻発などを基に、紛争解決の取組と課題を理解している。 【思考・判断・表現】 ・国際機構の形成と紛争に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・紛争解決の取組と課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養っている。	○	○	○	5
	Q単元 【知識及び技能】 ・先進国の経済成長と南北問題、アメリカ合衆国の覇権の動揺、資源ナショナリズムの動きと産業構	冷戦と経済統合 第三世界の経済 産業構造と社会の変化 グローバル化と新自由主義の時代	【知識・技能】 ・先進国の経済成長と南北問題、アメリカ合衆国の覇権の動揺、資源ナショナリズムの動きと産業構造の転換、アジア・ラテンアメリカ諸国の経済成長と南北問題、経済のグロー				

<p>造の転換，アジア・ラテンアメリカ諸国の経済成長と南南問題，経済のグローバル化などを基に，格差是正の取組と課題を理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際競争の展開と経済格差に関わる諸事象の歴史的背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・格差是正の課題と取組について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 		<p>バル化などを基に，格差是正の取組と課題を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際競争の展開と経済格差に関わる諸事象の歴史的背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・格差是正の課題と取組について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養っている。 	○	○	○	4
<p>R単元</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力の利用や宇宙探査などの科学技術，医療技術・バイオテクノロジーと生命倫理，人工知能と労働の在り方の変容，情報通信技術の発達と知識の普及などを基に，知識基盤社会の展開と課題を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・科学技術の高度化と知識基盤社会に関わる諸事象の歴史的背景や原因，結果や影響，事象相互の関連などに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・知識基盤社会の展開と課題について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 	<p>地球環境の未来 バイオ・生命科学 ICTの発達と情報社会 知識基盤社会の形成 科学技術と平和</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力の利用や宇宙探査などの科学技術，医療技術・バイオテクノロジーと生命倫理，人工知能と労働の在り方の変容，情報通信技術の発達と知識の普及などを基に，知識基盤社会の展開と課題を理解している。 【思考・判断・表現】 ・科学技術の高度化と知識基盤社会に関わる諸事象の歴史的背景や原因，結果や影響，事象相互の関連などに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識基盤社会の展開と課題について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養っている。 	○	○	○	<div>4</div> <div>合計</div> <div>82</div>